

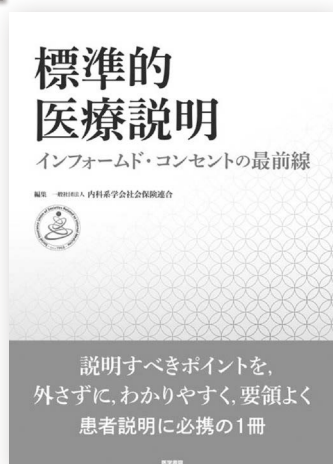
今月の特集関連本 ⑤



疼痛医学

田口敏彦、飯田宏樹、牛田享宏＝監修
野口光一、矢吹省司、上園晶一、山口重樹、池内昌彦＝編
定価 6,600 円／B5 判・400 頁／医学書院／2020

生活の質に大きく関わる痛みを、そのメカニズムや診断・治療法まで、包括的に解説する本邦初のテキスト。Ⅲ-1「慢性一次性疼痛症候群」では、過敏性腸症候群（IBS）も取り上げている。基礎神経科学の進歩から解明されつつある疼痛のメカニズムと、メカニズムに基づく診断・治療法を、体系立ててわかりやすくまとめた。



標準的医療説明

インフォームド・コンセントの最前線

一般社団法人 内科系学会社会保険連合＝編
定価 5,940 円／A4 判・368 頁／医学書院／2021

特に説明が難しいとされる疾病や病態、検査、治療について、説明すべきポイントを外さずに、わかりやすく要領よく患者に説明するための手順を示した。内科系疾患や悪性腫瘍のみならず精神疾患、小児疾患、産婦人科疾患に至るまで取り上げ、各領域の専門家が説き起こした。心療内科疾患の章では、「重症の過敏性腸症候群（IBS）」の場合の説明も収載。最新の医療知識と手技を反映するとともに、担当医療者が患者にわかりやすく説明できるよう統一した形の説明手順を用いて示している。